

第23回 青森継続看護研究集会

地域で療養する人たちの 意思決定を支えるために

2021 **9 / 20** (月)
13:00~16:00
12:30~受付

【会場】

弘前大学大学院保健学研究科
63講義室
オンライン(Zoom)開催
来場可

参加
無料

要事前申込
申込方法は下記のとおりです

教育講演 aging in place (住み慣れた地域で暮らし続ける)を実現するために ～意思決定を支え、ACPをつなぎ、紡いでいく～

講師 宇都宮 宏子 氏 在宅ケア移行支援研究所 代表

座長 久保 由佳 氏

弘前大学医学部附属病院 総合患者支援センター担当副看護部長

【内容の紹介】

慢性疾患や加齢による変化と向き合いながら療養している人々に、看護職が、病気の節目や、生活・暮らしの変化に気づき、一歩先を予測、本人とともに、「ありがたい人生の生き方・逝き方」をつなぎ、紡いでいきます。退院支援・日常の療養支援・急変時・看取り期の4つの場面における看看連携の実践を紹介します。日常が奪われたコロナ禍だからこそ、浮彫になった課題や、地域の強みを皆さんと共有しながら、未来予想図を語り合いませんか。



パネルディスカッション

利用者の意思決定を支援する多職種によるケアと課題

雪田 昇一 氏 ほ〜むおんナースステーション ほか

ALS療養者の生き方・逝き方を支える多職種における支援の実際と、支援を行うにあたってそれぞれの職種で抱えている課題を皆さんと共有し、今後の多職種における意思決定支援の在り方を共に考えていきましょう。

申込
方法

9月13日(月)までに以下の方法で申し込みをお願いいたします。
皆さんの疑問にできるだけ応えるために、お申し込み時に質問をお知らせください。

①QRコードでの申請



②メール等での申請⇒

【問い合わせ先】

弘前大学大学院保健学研究科
山田 基矢 (やまだ もとや)
TEL & FAX: 0172 (39) 5951
E-Mail: yama3010@hirosaki-u.ac.jp

本集会は保健学研究科地域保健医療教育研究センターの事業の一環として実施しています。助成:公社)弘前医学振興会 後援:青森県看護協会